系図によるギリシャ神話(シート②)・・・・ガイアとウラノスの12人の子供(アルテミス・アポロン)

ガイア ― ウラノス

12人の子供の系図

① クレイオス	② イアペオス	③ オーケアノス	④ テテュス	⑤ ヒュペリオン
ポントスの娘エウリュピアと交わる	オーケアノスの娘クリュメネと交わる	大洋の神	地下水の女神	太陽の神
		多産だったシート④参照		
この4人の子供の系図は、シート④と⑤を参照				

⑥ テイア	⑦ ムネモシュネー
天体の女神	・記憶の女神 ・人々から苦しみを忘れさせる存在

ゼウス
伯母さま達と交わり産ませた

⑧ テミス	⑨ コイオス
・法、掟の女神 ゼウスの2番目の妻	ポイベーの夫

⑩ ポイベー	⑪ レア
月、光明の女神	・大地の女神 ・子供から殺されないように、生まれたら飲み込んでいた。 ・ゼウスの時は、こっそりクレタ島で生んだ

⑫ クロノス
・大地と農耕の神 ・巨神族の長 ・父ウラノスを去勢する

ピリュラー
・妖精の女神 ・クロノスは馬の姿になり浮気した ・菩提樹に変身させてもらった

2人の子供の系図は、シート③参照

兄妹

ペルセーイス	① ヘーリオス	② セレーネ	③ エーオース
オーケアノスの娘の女神	・天空を駆ける太陽神であり先を見通す力を持つ ・アレスとアプロディティの浮気の第一発見者 ・盲目になったオリオンの眼を治した	・月の女神で美青年エンデュミオーンを愛し50人の娘を生んだ ・半獣神のパンの神からの羊の毛布に魅了され愛を受け入れていた	・暁の女神 ・星の神でいとこのアストライオスと結婚し、風の神を産んだ ➡Seat⑤

「魔女メディア」シート参照

9人のミューズ
文芸の女神 ・長女はカリオペ

ホーラ(時間の女神)

① エウノミア	② ディケー	③ エイレミー
秩序の女神	正義の女神 人類が不正を働いた時ゼウスに直訴	平和の女神

ケイローン
・半人半馬の怪物だが賢人 ・ゼウスは、姿を星に型どり、射手座にした

R・シュトラウスが、オペラ「ダフネ」を作曲した

ティータン12神	女神
注釈	オリュンポス12神

姉妹

ゼウス	① レートー	② アステリア	ペルセース
ヘラの嫉妬で、出産できる土地がなかった	・やや柔和な女神 ・出産できる土地を探す必要があった ・デロス島で、娘のアルミテスの手助けによりアポロンを出産	・星の女神 ・姉とは異なりゼウスと交わるのを拒否し、姿をウズラに変え、投身自殺し後にデロス島と改名された	いとこ同士の結婚

双子の姉弟

② アポロン	① アルテミス
・芸術の神 ・牧畜と予言の神 ・エロスを小馬鹿にしたことから、矢で悪戯されダフネに逃げられる ・デルポイのアポロン神託所は、ガイアの聖地だったのを番人を射殺して奪ったといわれている	・狩りと貞節の女神、生殖や出産を司る芯の強い処女神 ・イフィゲニアのように人身御供を要求する神 ・エフェソスは、アルテミス崇拝の中心地 ・オリオンとの唯一の愛をアポロンに邪魔された ・支援したトロイが、戦争滅亡した際、ゼウスに泣きつく

ダフネー
・テッサリアの河神ペーネイオスの娘 ・エロスの悪戯の犠牲になりアポロンの愛を拒むようになり、月桂樹になった ・デルポイのアポロン神託所の4年に一度のピューティア大祭で優勝者に月桂冠が授与されるようになった

コローニス
・テッサリアのラリッサ領主の娘で、アスクレーピオスを生む ・ケイロンの教育により死者さえも復活させる名医となった ・しかし、ハデスがゼウスに、秩序を乱すと訴え殺害されるが、それまでの功績により蛇遣い座として天に上げられた

カッサンドラ
・トロイ王プリアモスの娘 ・求愛の見返りにアポロンから予言能力を授かった

ヒュアキントス
・美少年 ・恋敵ゼピュロスが負けたため、八つ当たりされ殺される

ヘカテー
死者たちの女神 冥府神の序列はペルセポネに次ぐ